

平成27年度事業計画書（案）

特定非営利活動法人キャンパー

1 事業実施の方針

平成27年度は、22年度・23年度・24年度・25年度・26年度の継続事業として、東日本大震災にて甚大な被害を被った宮城県石巻市の長期的な復興支援活動を行う。

現在の活動拠点と成っている鮎川事務所を、より長期的な支援継続を行うために、正式な従たる事務所として支部登記を行う。

米国RVIAと協力し、ホワイトタウンプロジェクトを災害時運用から平時運用に切り替え、更に、被災地での平時運用等を具現化することで、その全体像を多くの方に知って頂く為の広報活動と実運用も合わせて行う。

災害時運用として宮城県石巻市と防災協定を締結し、平時運用手法もあわせて協議する。

日本調理科学会が作成した、東日本大震災クラスの災害時でも利用可能な根菜、乾物、缶詰などを活用したメニュー集の自費出版を行う。

昨年度に引き続き、各市町村が開催する防災訓練等にも積極的に参加し、キャンプの楽しさと防災を融合させたイベントを開催し、地域防災力向上に寄与する。

2 事業の実施に関する事項（平成27年4月1日～平成28年3月31日まで）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数		支出見 込み額 (千円)
災害救援事業	宮城県石巻市での復興支援活動	通年	宮城県	100名	未定	—	24,696
	石巻市牡鹿地区復興応援隊設置業務受託事業	通年	宮城県	6名	未定		
	災害救援費用の積立て	年1回	行田市	1名	未定	—	
大量調理システムの研究開発及び普及促進事業	NPO推奨調理機材研究開発販売	通年	全国	10名	全国	—	120
	日本調理科学会との根菜簡易メニュー共同研究	通年	東京都	4名	全国	—	
ホワイトタウン推進事業	ホワイトタウン専用トレーラーの研究	通年	埼玉	5名	全国	—	11,583
	鮎川浜移動待合所設置・運営事業	通年	宮城県	20名	宮城県	20000名	
キャンプ場コンサルティング事業	朝霧高原RVパークの企画設計	8月頃	静岡県	5名	全国	500名	50
ネットワーク環境整備事業	埼玉防災ネットワークWeb-DB運用	通年	行田市	2名	県内	4000社	145
	会員専用メーリングリスト運用	通年	全国	2名	全国	90名	
	日本調理科学会会員専用MLの提供	通年	行田市	2名	全国	1000名	
	ホームページの充実	通年	行田市	2名	全国	—	
地域防災力向上事業	炊き出しマニュアル掲載団体との協働体制の確立	通年	全国	50名	全国	—	750
	LPGプロジェクト	通年	全国	10名	全国	—	
キャンパー育成事業	ふもとつばらNPO専用キャンプ場の企画・申請・運営	通年	静岡県	10名	全国	—	325
	各種キャンプイベントの企画・開催	随時	静岡県 埼玉県	10名	全国	200名	